



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年1月31日

上場会社名 東邦チタニウム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5727 URL <https://www.toho-titanium.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西山 佳宏
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部企画グループマネージャー (氏名) 留場 啓 TEL 0467-87-2614
 四半期報告書提出予定日 2020年2月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	33,621	7.3	2,606	△35.1	2,428	△40.3	1,599	△51.8
2019年3月期第3四半期	31,321	13.3	4,017	20.4	4,066	22.8	3,316	43.4

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 1,595百万円 (△51.4%) 2019年3月期第3四半期 3,286百万円 (42.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	22.48	—
2019年3月期第3四半期	46.59	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	87,210	48,043	54.9
2019年3月期	87,645	47,730	54.3

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 47,910百万円 2019年3月期 47,601百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
2020年3月期	—	6.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,500	6.5	4,400	△16.6	3,800	△27.9	2,200	△66.1	30.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	71,270,910株	2019年3月期	71,270,910株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	97,859株	2019年3月期	97,671株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	71,173,120株	2019年3月期3Q	71,173,264株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2019年4月1日～2019年12月31日)における我が国経済は、中国経済の景気減速に加えて、米中の貿易摩擦の激化を受け輸出が減少する等景況感は悪化しました。また、日韓関係の悪化や中東情勢の緊迫化など、先行き不透明感の長期化が引き続き懸念される状況にあります。

当社を取り巻く環境は、金属チタン事業では海外主要顧客からの需要は引き続き堅調であり、一般工業向け需要の減速が表面化してきたものの総じて需要好調が継続しました。一方、機能化学品事業では、化学品(電子部品材料等)について、足元回復の兆しはあるものの、当期に入り顕在化した需要減少が続きました。

こうした状況に加え、為替が前期と比較し円高で推移したことなどから、当第3四半期連結累計期間における経営成績は、売上高336億21百万円(前年同期比7.3%増)、営業利益26億6百万円(同35.1%減)、経常利益24億28百万円(同40.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益15億99百万円(同51.8%減)となりました。

金属チタン事業

当第3四半期連結累計期間においては、航空機向けを中心に総じて需要は増勢が継続しましたが、原料であるチタン鉱石価格が前年同期と比較し大幅に上昇しました。

こうした状況のもと、同期間の金属チタン事業は、売上高は223億54百万円(前年同期比15.8%増)、営業利益は10億54百万円(同44.6%減)となりました。

機能化学品事業

当第3四半期連結累計期間においては、特に化学品について、スマートフォン販売不振等により需要減速の影響を受けました。

こうした状況のもと、同期間の機能化学品事業は、化学品の減販を主因に、売上高は112億66百万円(前年同期比6.2%減)、営業利益は33億64百万円(同13.2%減)となりました。

セグメント別連結売上高

(単位:百万円)

区 分	2020年3月期 第3四半期	2019年3月期 第3四半期	増減率
金属チタン事業	22,354	19,306	15.8%
機能化学品事業	11,266	12,015	△6.2%
合 計	33,621	31,321	7.3%

セグメント別連結営業利益

(単位:百万円)

区 分	2020年3月期 第3四半期	2019年3月期 第3四半期	増減率
金属チタン事業	1,054	1,904	△44.6%
機能化学品事業	3,364	3,877	△13.2%
全 社 費 用	△1,811	△1,765	—
合 計	2,606	4,017	△35.1%

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金の増加等があった一方、売上債権の減少、たな卸資産の減少、固定資産の減少等があり、前連結会計年度末比4億35百万円減の872億10百万円となりました。

負債の部は、借入金の減少、賞与引当金の減少等により、前連結会計年度末比7億48百万円減の391億66百万円となりました。

純資産の部は、利益剰余金の増加等により前連結会計年度末比3億13百万円増の480億43百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の54.3%から54.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、前回予想(2019年7月26日)を変更しておりません。

なお、連結業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,600	2,923
受取手形及び売掛金	8,718	8,038
商品及び製品	13,151	12,946
仕掛品	6,559	5,649
原材料及び貯蔵品	4,514	5,208
未収入金	2,167	2,410
その他	397	555
流動資産合計	37,110	37,732
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,209	12,593
機械装置及び運搬具(純額)	21,053	20,059
工具、器具及び備品(純額)	201	202
土地	2,219	2,219
リース資産(純額)	3,726	3,322
建設仮勘定	1,279	2,239
有形固定資産合計	41,690	40,636
無形固定資産		
ソフトウェア	120	116
ソフトウェア仮勘定	162	630
その他	51	46
無形固定資産合計	334	792
投資その他の資産		
投資有価証券	6	6
関係会社株式	5,155	5,155
繰延税金資産	2,885	2,461
退職給付に係る資産	180	193
その他	283	233
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	8,509	8,048
固定資産合計	50,535	49,477
資産合計	87,645	87,210

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,528	2,129
短期借入金	18,570	20,350
リース債務	551	529
未払法人税等	535	42
賞与引当金	1,061	568
役員賞与引当金	125	71
その他	1,730	3,287
流動負債合計	25,103	26,979
固定負債		
長期借入金	10,404	8,158
リース債務	3,272	2,876
資産除去債務	1,134	1,152
固定負債合計	14,811	12,187
負債合計	39,915	39,166
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,963	11,963
資本剰余金	13,022	13,022
利益剰余金	22,643	22,961
自己株式	△76	△76
株主資本合計	47,552	47,871
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	49	46
退職給付に係る調整累計額	△0	△6
その他の包括利益累計額合計	49	39
非支配株主持分	128	133
純資産合計	47,730	48,043
負債純資産合計	87,645	87,210

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	31,321	33,621
売上原価	23,143	26,469
売上総利益	8,178	7,152
販売費及び一般管理費	4,160	4,545
営業利益	4,017	2,606
営業外収益		
為替差益	196	—
物品売却益	18	14
受取技術料	11	—
その他	16	31
営業外収益合計	241	45
営業外費用		
支払利息	157	127
為替差損	—	35
その他	35	60
営業外費用合計	192	223
経常利益	4,066	2,428
特別利益		
固定資産売却益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
固定資産除却損	11	159
特別損失合計	11	159
税金等調整前四半期純利益	4,054	2,269
法人税、住民税及び事業税	427	236
法人税等調整額	305	426
法人税等合計	733	663
四半期純利益	3,321	1,606
非支配株主に帰属する四半期純利益	5	6
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,316	1,599

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	3,321	1,606
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1	—
繰延ヘッジ損益	△0	—
為替換算調整勘定	△7	△3
退職給付に係る調整額	△27	△6
その他の包括利益合計	△34	△10
四半期包括利益	3,286	1,595
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,281	1,589
非支配株主に係る四半期包括利益	5	6

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	金属チタン事業	機能化学品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	19,306	12,015	31,321	—	31,321
セグメント間の内部売上高又は 振替高	1,205	4	1,210	△1,210	—
計	20,511	12,019	32,531	△1,210	31,321
セグメント利益	1,904	3,877	5,782	△1,765	4,017

(注) 1.セグメント利益の調整額△1,765百万円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

2.セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	金属チタン事業	機能化学品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	22,354	11,266	33,621	—	33,621
セグメント間の内部売上高又は 振替高	978	6	985	△985	—
計	23,333	11,272	34,606	△985	33,621
セグメント利益	1,054	3,364	4,418	△1,811	2,606

(注) 1.セグメント利益の調整額△1,811百万円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

2.セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。